議案番号	議案名	賛成しなかった
越来田与	概要	議員
認定第1号	令和4年度津市一般会計歲入歲出決算	滝勝弘、中野裕子、 岡村武(拒否)
	≪反対討論 日本共産党津市議団 中野 裕子議員≫医療費の窓口無料化の対象を高校生や障がい者へれていないこと、小中学校の給食費の無償化または保護者の負担軽減の検討がなされていないこと、寝 疹ワクチンおよび補聴器購入に当たっての補助などが検討されていないこと、マイナンバーカードを見 バーエミカを交付するのは不公平であること、リニア推進のための調査を行っているが、開発に当たっ理、工事中の事故、水問題などが指摘されていること、旧統一教会の関連団体に対する補助が支出されの判断として不適切であると考えることから反対する。	高齢者に対する帯状疱 双得した人のみにシルって発生する残土の処
認定第2号	令和4年度津市国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算 《反対討論 日本共産党津市議団 中野 裕子議員》保険料が高くなる要因として、加入世帯の人数にかる均等割があり、令和4年4月から未就学児の均等割額が5割軽減になったものの、それでも保険料にえる保険料を払いきれない人に対する短期証や資格証の発行は差別を持ち込むものである。比較的所得している保険であることから、市民の命と健康を脅かす保険証の取り上げはやめるべきであり、すべて医療にかかれるようにすべきとの立場から反対する。	は高い。負担能力を超 星の低い方が多く加入
認定第3号	令和4年度津市介護保険事業特別会計歳入歳出決算	滝勝弘、中野裕子、 福田慶一
	<b>≪反対討論 日本共産党津市議団 中野 裕子議員≫</b> わずかな年金からでさえ保険料が天引きされる−なっても利用料が払えず、介護保険が利用できない人も多くいる。また、特別養護老人ホームの待機あり、介護職員の不足も切実である。まさに保険あって介護なしと考えることから反対する。	 -方で、介護が必要に
認定第4号	令和4年度津市後期高齢者医療事業特別会計歳入歳出決算 <b>≪反対討論 日本共産党津市議団 中野 裕子議員≫</b> この制度は、75歳という年齢ですべての医療制度 る制度である。高齢者の医療差別をなくし、安心して医療にかかれるようにすべきという観点から反対	
認 定 第11号	令和4年度津市水道事業会計決算 <b>《反対討論 日本共産党津市議団 中野 裕子議員≫</b> 県営水道の必要以上の契約により水道事業会計が 県営水道の占める割合がさらに高まっている。大規模地震を考えると、遠くから運んでくる水より近く をしっかり確保することが必要であるとの立場から反対する。	
	核兵器のない世界の実現に向けた取組の推進を求める意見書について	渡辺晃一、岡村武、 長谷川植(拒否)
意見書第1号	≪賛成討論 日本共産党津市議団 滝 勝弘議員≫核抑止力論はもはや成り立たず、核兵器の脅威を根絶以外にない。今年8月4日に原水爆禁止世界大会が採択した長崎からの呼び掛けでは、日本政府に核兵とともに、第2回締約国会議に少なくともオブザーバー参加し、被害者救援への国際協力に加わることの意見書案と同じ立場と考えられるものであることから賛成する。 ≪賛成討論 公明党議員団 青山 昇武議員≫核兵器の被害者支援や環境修復の活動は核兵器禁止条終り、こうした分野であれば、核保有国の参加がなくても推進ができることに加え、核兵器廃絶を求めるる日本非核宣言自治体協議会は5月29日に総会を開き、日本政府に対して第2回締約国会議にオブザーノる決議を採択している。核兵器の先制不使用の誓約はなく、悲劇を防止するための核軍縮へと世界全核能性がある。「核兵器のない世界」に向けた国際賢人会議で示されたメッセージの中に、非核兵器地常しつつ、消極的安全保障を維持拡大することとあることから賛成する。	兵器禁止条約への参加 たまずめており、今回 りならではの内容である全国の自治体でつえが でも多がするよう求め すことのできる政策で すったのできるえる可

## 報告

議案番号	議 案 名 概 要	
報告第25号	専決処分の報告について   倒木事故による損害賠償額の決定 41万7,500円	
報告第26号	専決処分の報告について 交通事故による損害賠償額の決定 <b>16万4,980円</b>	
報告第27号	専決処分の報告について 廃棄物の処理に伴う事故による損害賠償額の決定 31万1,663円	
報告第28号	令和4年度津市継続費精算報告書について	
報告第29号	令和4年度津市水道事業会計継続費精算報告書について	
報告第30号	令和4年度津市下水道事業会計継続費精算報告書について	
報告第31号	令和4年度決算に係る健全化判断比率の報告について	
報告第32号	令和4年度決算に係る資金不足比率の報告について	

## 採択された請願

## 【全会一致(出席全議員が賛成)で採択された請願】

議案番号	議 案 名 概 要	
請願第6号	子どもの貧困対策の推進と就学・修学支援に関わる制度の拡充を求める請願書 経済格差を教育格差に結び付けず、全ての子どもたちの学ぶ機会を保障するため、子どもの貧困対策の推進と就学・修学保 障制度の拡充を国の関係機関へ働きかけるよう請願する。	
請願第7号	教職員の欠員や不補充を速やかに解消する施策の実行および教職員定数改善計画の策定・実施と教育予算拡充を求める請願書子どもたちの「豊かな学び」の保障に向け、教職員の欠員や不補充を速やかに解消する施策の実行および全ての校種における学級編成と教職員定数の標準を改善する新たな教職員定数改善計画の策定と実施ならびに公財政として措置される教育予算を拡充し、教育条件整備を進めていくことを国の関係機関へ働きかけるよう請願する。	
請願第8号	防災対策の充実を求める請願書 子どもたちの安全・安心を確保するため、津波に対する安全性が確保されない学校の高台移転や高層化などの対策が求められている。津波対策のための不適格改築事業の補助要件の緩和、補助対象の拡大等支援制度の拡充を図るとともに、避難所についても国の責任において山積する課題を改善し、巨大地震等の災害を想定した防災対策の充実を進めることを国の関係機関へ働きかけるよう請願する。	